学校番号	２０６

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　地学基礎　（第一学習社）						
副教材等	セミナー地学基礎（第一学習社） ニューステージ地学図表　（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

知識と教養を生かし、生徒自らが課題を発見し、解決に向けて科学的に判断するための力を養う。

- 広大な宇宙の中で､｢生命｣の存在が確認されているのは､この｢地球｣以外にありません。また、日本列島は世界でも有数の火山列島であり､更に地震の多発地帯でもあります。その「地球」の「日本列島」に生きる私たちが「地学」(宇宙や地球に関する知識)を学ぶことには大きな意味があります。
- 地学を学ぶということは教科書の中に記載された文字上の知識を得ることを超えて、私たちを取り巻いていて､私たちに大きな影響を実際に与えている「宇宙」「環境」を学ぶことです。どうか､教材としての｢教科書｣や｢プリント｣に書かれた内容を学ぶだけではなく、私たちの周りに広がっている具体的な宇宙や地球の自然をイメージしながら学習していってください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

- 地球環境を守っていくための方策についての知識を深め、実践に結びつける。

【思考力、判断力、表現力等】

- 宇宙誕生からの１３８億年に及ぶ長い時間と､宇宙や地球の広大な空間に関する知見を、自らの日常の体験や生活の中で得た知識と結びつけて捉えることができる能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

- 地学の基本的な法則や原理を理解し、地学的なものの捉え方や考え方を養う。その為に、知識を暗記することを超えて、「分かる」ことを大切にする態度を養う。
- 周囲を取り巻く環境や現象に関心をもち、積極的に観察・探求や実験をする態度と能力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら，地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	地球や地球を取り巻く環境に関する事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	地球や地球を取り巻く環境に対して主体的に関わり，それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度が養われている。 自然環境の保全に寄与する態度が養われている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地球のすがた	第1節　地球の概観 1.地球の形と大きさ 2.地球の形の特徴と大きさ 3.地球の内部構造 4.地球内部の動き	a: 測定の歴史や方法をふまえて地球の形と大きさについて理解するとともに，地球内部の層構造とその状態および構成物質について理解している。 b: 2地点の緯度の差や距離について調べ，地球が完全な球ではないことを見いだせる。等 c: 地球の形と大きさについて，どのような方法で調べたのか，また，実際の形や大きさはどうなのか，関心を持って意欲的に学習しようとする。	定期考査	定期考査 小テスト 発問評価 課題提出	小テスト 発問評価 課題提出 授業態度
		第2節　プレートの運動 1.プレートの分布と運動 2.プレートの境界 3.地殻の変動と地質構造 4.変成作用 5.大地形の形成	a: プレートの分布やプレート境界について理解するとともに，プレートの運動によって大地形が形成されることを理解している。 b: プレートの分布や移動から，プレート境界に見られる地形の特徴を見いだすことができ，大地形の形成とプレートの運動の関係について考察できる。等 c: プレートの分布や運動がどのように大地形の形成や地質構造と関わっているのか，関心を持って意欲的に学習しようとする。	定期考査	定期考査 小テスト 発問評価 課題提出	小テスト 発問評価 課題提出 授業態度

2学期	地球の活動	第1節　地震 1.地震の発生と分布 2.地震波の伝わり方 3. 日本付近で発生する地震① 4. 日本付近で発生する地震② 第2節　火山活動 1.火山の分布 2.火山の形成とマグマ 3.火山の噴火 4.火山の地形 5.火成岩の形成 6.火成岩の種類	a: 火山活動や地震について基本的な知識を身につけるとともに，それらの現象がプレート運動と深く関連していることを理解している。 b: 日本列島付近のプレート分布から，地震の分布とプレートの分布の関係について考察することができる。等 c: 火山活動や地震発生の仕組みについて関心を持ち，その分布や原因・災害などについて意欲的に学習しようとする。	定期考査	定期考査 小テスト 発問評価 課題提出	 小テスト 発問評価 課題提出 授業態度
	宇宙と地球	第1節　宇宙と太陽の誕生 1.宇宙の探究 2.宇宙の始まり① 3.宇宙の始まり② 4.太陽の誕生 5.太陽の活動 第2節　太陽系と地球の誕生 1.太陽系の構造 2.太陽系の誕生① 3.太陽系の誕生② 4.太陽系の惑星 5.生命の惑星・地球	a: 宇宙が約 138 億年前に誕生し，ビッグバン以降に水素原子やヘリウム原子が誕生して宇宙の晴れ上がるまでの過程を理解している。等 b: 太陽が自転していることや自転周期が緯度によって異なることについて，黒点の位置の観測を通して考察し，適切に表現することができる。等 c: 宇宙や太陽系，地球の誕生について関心を持ち，意欲的に学習しようとする。等	定期考査	定期考査 小テスト 発問評価 課題提出	 小テスト 発問評価 課題提出 授業態度

3学期	生物の変遷と地球環境	第1節　地層と化石 1.地層の形成 2.地層の重なりと広がり 3.堆積岩 4.化石と地質時代① 5.化石と地質時代② 第2節　地球と生物の変遷 1.先カンブリア時代① 2.先カンブリア時代② 3.古生代① 4.古生代② 5.中生代 6.新生代① 7.新生代②	a: 地質時代が古生物の変遷に基づいて区分されることを理解するとともに，各地質時代の出来事や特徴的な生物，化石について理解している。 b: 地球環境の変化に関する資料に基づき，地質時代を通して生物の活動が大気に与えた影響や，大気の変化が生物に与えた影響について見いだすことができる。等 c: 地形や地層，化石について意欲的に観察や実験を行い，それらが作られた環境や原因を学び，地球の歴史を解き明かす方法とその特徴を学習しようとする。等	定期考査	定期考査 小テスト 発問評価 課題提出	 小テスト 発問評価 課題提出 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度